取付・取扱説明書

ＭＳ４００－４７００３

プリウスα用Ｈ.Ｉ.Ｄヘッドランプキット

この度はＴＲＤ　Ｈ.Ｉ.Ｄ.ヘッドランプキットをお買い上げいただき、ありがとうございます。
使用前に必ず構成部品があることをご確認ください。本書には上記Ｈ.Ｉ.Ｄ.ヘッドランプキットの取付説明と取扱いについて記載してあります。取付前に必ずお読み頂き、正しい取付け・取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

■適合車種

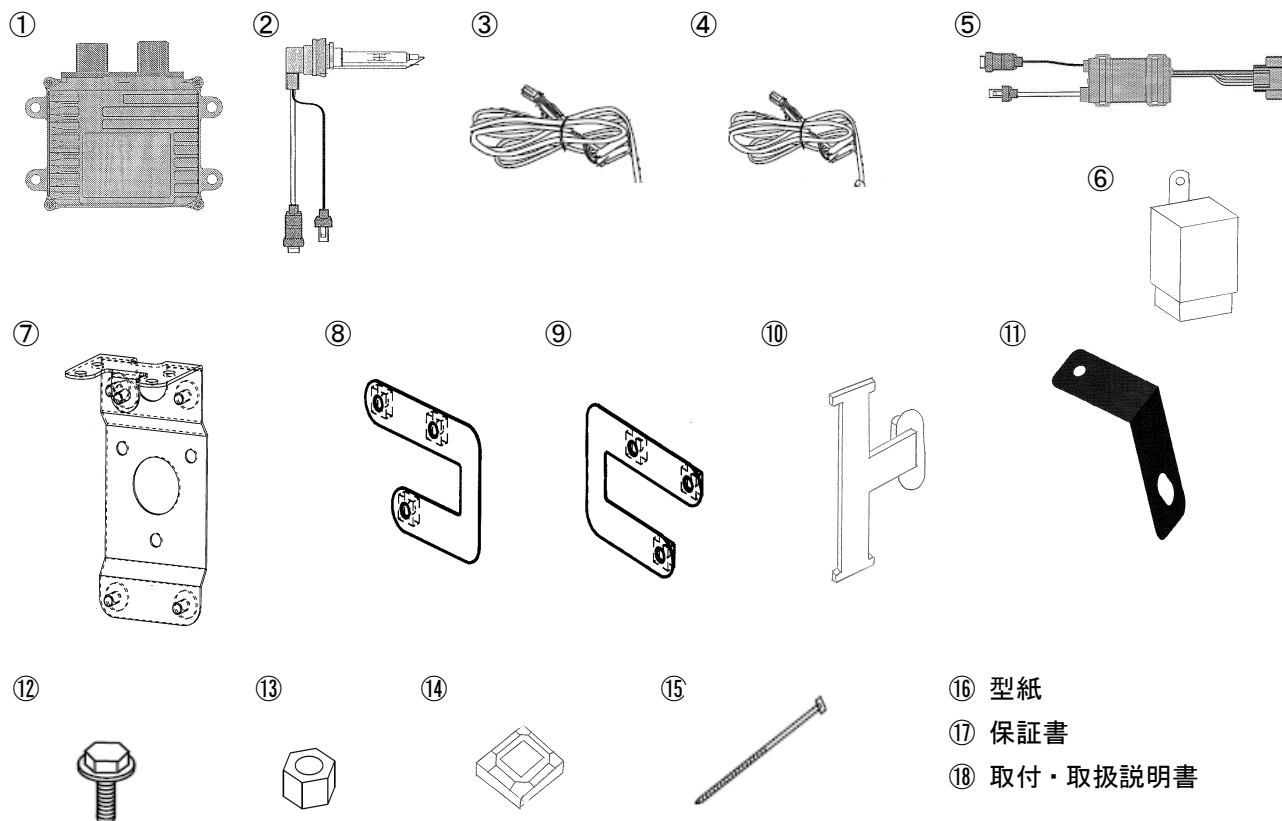
品番	車名	年式	型式	備考
MS400-47003	プリウスα	'11.05～	ZVW40/41	**ロービームハロゲンヘッドランプ車のみ装着可能**

※1　本商品は未登録車両への取付けは出来ません。必ず登録後の車両に取付けて下さい。
※2　本商品はプリウスαハロゲンヘッドランプ仕様車のロービーム専用です、ハイビームやフォグランプには絶対に使用しないでください。保安基準に適合しなくなると共に、保証の対象外となります。
※3　最新の適合情報はＴＲＤカタログサイトをご覧下さい。＜http://www.trdparts.jp/＞

■構成部品

	部品名	品番	数量	備考
①	バラスト(COMPUTER LIGHT CONTROL)	85967-SP030	2	
②	ＨＩＤバルブ	90981-SP090	2	４３００ケルビン
③	ランプコードＲＨ（長）　運転席側		1	ヒューズ・リレーコネクター間 2400mm
④	ランプコードＬＨ（短）　助手席側		1	ヒューズ・リレーコネクター間　950mm
⑤	イグナイター	85967-SP040	2	
⑥	リレー		2	コードセットに同梱
⑦	バラストブラケット		2	
⑧	ナットプレート　ＲＨ		1	ナット３個付
⑨	ナットプレート　ＬＨ		1	〃
⑩	ヒューズＢｏｘ用クランプ		1	ヒューズＢｏｘ固定用
⑪	ヒューズブラケット(黒色)		1	ヒューズＢｏｘ取付け用
⑫	ボルト　M6×15 P=1.0		6	バラストブラケット固定用
⑬	ナット　M5 P=0.8		10	バラスト・リレー固定用
⑭	タイラップベース		2	配線クランプ用
⑯	結束バンド		22	イグナイター・ヒューズ・配線　固定用
⑰	型紙		1	バラストブラケット取付け穴位置用
⑱	ＨＩＤヘッドランプキット保証書		1	
⑲	取付・取扱説明書（本書）		1	

Racing Development TRD　トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯ 型紙
⑰ 保証書
⑱ 取付・取扱説明書

■取付・取扱上のご注意

⚠警告：この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行なうと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
⚠注意：この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行なうと、人が傷害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。

※確認・本商品到着後は直ぐに開封し、内容物に破損がない事、本書に記載されている付属品がすべて揃っている事を確認して下さい。(本商品は過去に事故歴の無い車両に確実に取付け出来ます)

⚠注意　本商品は未登録車両への取付けは出来ません。必ず登録後の車両に取付けてください。

《 警告 》感電により火傷や死亡する恐れがあります。

- **電源スイッチがＯＮの場合は本体及びコードに絶対触らない事。**
- **バラスト、イグナイター等は絶対に分解しない事。**
- **バルブ交換等で電源コネクター、バルブコネクター、バルブを脱着する際は電源スイッチをＯＦＦにし、必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行う事。**
- **バルブ交換時は、定格(ボルト、ワット)、口金形状、ソケットバルブ、配線の位置を確認し確実に装着の事。**
- **指定のバルブ以外の使用、回路やハーネスの改造は絶対にしない事。**
- **テスター等での回路診断や、ぬれた手での作業は絶対にしない事。**

⚠警告　本商品の取付作業・部品交換は必ず専門の整備工場で行なってください。

⚠警告　本商品は、適合車種以外には絶対に使用しないで下さい。破損や故障等、重大事故を招く場合があります。

⚠注意　他社製品による改造箇所がある車両は、場合により本商品本来の性能を十分に発揮できない事があります。

トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

⚠警告　取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを停止し、パーキングブレーキがかかっていることを確認後に行なってください。不安定な場所での作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。

⚠警告　エンジンルーム、マフラーなどの付近で取付作業を行なう際は、必ず各部が冷えていることを十分確認後、作業を開始してください。熱い状態で作業を行なうと、ヤケド等の重大な傷害を負う場合があります。

⚠注意　本商品の取付け、交換の際は該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行なってください。

⚠警告　車両に付いている純正ボルト・ナット等を再使用する部分については、ボルト・ナットが錆びたり劣化したりしている場合、必ず新品に交換してください。

⚠警告　取付けの際は、指定トルクに従って各ボルト・ナット類を十分に締め付けてください。取付時に緩みがあると徐々に緩んできて、脱落などにより重大な事故を招く恐れがあります。

⚠注意　バンパーカバー復元の際、アンダーカバーとの締結ビスやクリップ類は確実に取付けて下さい。

⚠警告　取付後、本商品と他の部品との干渉が無いかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となり、重大な事故を招く場合があります。

⚠警告　本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。

⚠警告　急発進、急制動、急旋回などの無理な走行、乱暴な運転は本商品に過剰な負担をかけ、損傷、故障の原因となるばかりでなく、重大な事故の発生をも誘発することになりますので、絶対におやめください。

⚠警告　本商品は基本的に舗装路での走行を想定して設計されています。悪路での走行は充分な安全スピードで走行するようお願いします。

⚠警告　本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に、変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をおやめください。

⚠警告　走行中に異常を感じたら直ちに安全な場所に停車し、取付部分をよく点検してください。そのまま走行を続けますと、重大な事故の原因となる場合があります。

⚠警告　本商品への改造、加工は絶対に行なわないでください。保証が受けられないだけでなく、破損や、重大な事故の原因となる場合があります。

⚠注意　取付けには必ず付属の専用ブラケットを使用してください。ブラケットを使用せずに取付けた場合は保証の対象外となります。

⚠注意　本商品はプリウスαのハロゲンヘッドランプ装備車の専用交換商品です。他車種への取付けは出来ません。

⚠注意　取付作業をする前に、時計、ラジオ等のデータを記録後、バッテリーのマイナス端子を外してください。

⚠警告　付属のハーネスを必ずご使用ください。付属品以外の使用は過熱や発煙の原因となることがあります。

⚠注意　コネクターやターミナル、端子は確実に接続してください。

⚠注意　作業時に車両のワイヤーハーネスを強く引っ張る様な行為はしないでください。

⚠注意　一度でも落下させたＨＩＤバルブ、バラストは使用しないでください。故障の原因となります。

⚠注意　車両のコネクターを外す際は、配線を引っ張らず、コネクター本体を持ってロックを外してください。
（点灯時等、高電圧を発生する為、配線の乱暴な扱いはトラブルの原因となります）

⚠警告　バルブとイグナイターを接続するコネクターは確実に取付けてください。確実に取付けられていない場合、高電圧がリークし、本商品や他の機器が不具合を発生する原因となります。

⚠注意　ハーネスを結線の際は、付属の結束バンドを使用し、車両に確実に固定してください。

⚠注意　ハーネスが車両や他の部品と接触のおそれがあるところは、損傷と振れ防止のためビニールテープ等で保護するか、付属の結束バンドで固定してください。

⚠警告　バルブを取外した状態での点灯試験は行なわないでください。目や皮膚に障害を受ける原因となります。

⚠警告　点灯中はヘッドランプを覗き込まないでください。目の炎症や視力障害の原因となることがあります。

Racing Development TRD　トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

⚠警告　点灯中や消灯直後はバルブが高熱になっているため、絶対に手や肌を触れないように注意してください。ヤケドの原因となります。

⚠警告　電源投入時や、投入後のハーネス、及び各部は高電圧を発生し大変危険です。絶対に手を触れないで下さい。

⚠注意　H.I.D.ヘッドランプ点灯時、電波の受信状況によりテレビ、ラジオにノイズが発生する場合があります。

⚠警告　ハーネスの被覆に損傷が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。

⚠注意　バルブ切れの場合は、直ちに販売店にてバルブ交換作業を行なってください。

⚠警告　使用済みのバルブは割らずに廃棄してください。バルブを割るとガラス片が飛散し、ケガの原因となります。

⚠注意　取付作業や、走行にともない、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記の事項と本書の装着手順を必ずお守りください。

■Ｈ．Ｉ．Ｄ．ヘッドランプキットの取付け　⚠注意・装着前に登録済み車両である事を確認下さい。

１．装着準備（バッテリーまわりの取外し）

(1) **ラジオや時計の設定をメモし、荷室内の補機バッテリーからマイナス端子を外す**。

⚠注意 バッテリー端子を取外す際、工具等でショートさせないように十分注意してください。

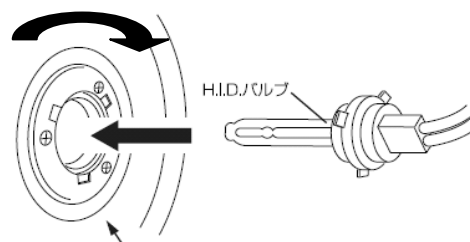
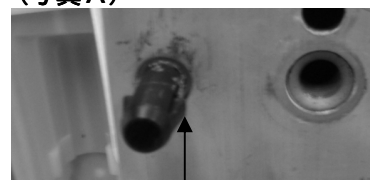
２．ロービームハロゲンバルブの取外し及びＨＩＤバルブ取付け（RH、LH 共通）

(1) 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）（以下、修理書と表記）に従いロービームのハロゲンバルブを取外す。

(2) 図１を参考にヘッドライトユニットに②H.I.D バルブを装着する。

（アドバイス）装着前、全てのコルゲートチューブ両端にビニールテープを巻く端末処理を推奨します。

⚠注意 H.I.D.バルブのガラスチューブには絶対に触れないでください。割れたり、正常に点灯しない原因となります。万一触れてしまった場合は無水アルコールにて、汚れを完全に除去してください。

図１

３．フロントバンパー及びバンパーリーンホースメントの取外し

(1) 修理書に従い、バンパーとバンパーリーンホースメントを取外す。

(2) リーンホースメント取外し後、運転席側前面にある取付けガイドボルトの樹脂リテーナのロック位置を垂直から水平位置に変更する（写真Ａ）

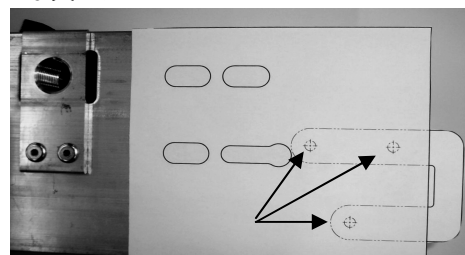
（写真Ａ）

リテーナロック位置を水平に

４．バンパーリーンホースメントＲＨのバラストブラケット取付け用、穴開け加工（写真Ｂ）

(1) 付属の型紙を使いバンパーリーンホースメント裏側の上端・側端に合わせ左右共３ヶ所の穴位置をマークする。

(2) 上記でマークした３ヶ所に 6.5～7.0mm の穴を開ける。

（写真Ｂ）運転席側リーンホースメント裏面

５．バラストブラケットＲＨの取付け

(1) 前項で開けた穴に合わせ⑦ブラケットを置き、⑧のナットプレートをバンパーリーンホースメント内に入れボルト３本で固定する(**5.6Nm**)

⚠注意 ナットプレートは左右があります、平面側を車両後方向きに。（LH は⑨のプレートを使用し同様に作業）

６．バラスト・イグナイター・リレーの取付け(運転席側)（写真Ｃ）

(⚠注意) **ＤＯＰ用品のコーナーセンサーと同時装着の際はイグナイターの取付位置が異なります。最終ページ項目 17 を確認下さい。**

(1) ⑥ブラケット上面の丸穴と④イグナイターのスリットを利用し配線が２本出ている側を車両外側にし⑭結束バンドで固定する。
(2) ①バラストはコネクター部を車両外向にしブラケットボルトに差込み、⑫ナット４個で固定する。(3.5Nm)
(3) ⑥ブラケット上側中央のボルトに⑤リレーのステーを差込み、ナットで固定する。

↓ ⑭結束バンド ↓　（写真Ｃ）

運転席側リーンホースメント裏面取付け状態

７．バンパーリーンホースメントの車両取付。

(1) 修理書に従い①バラスト・②イグナイター・③リレーを取付けたリーンホーメントを右側から、車両へ取付ける。
(2) エネルギーアブソーバーを取付ける。

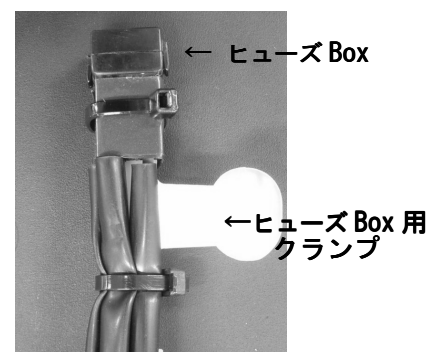
８．ヒューズブラケット取付け(Ｐ６写真Ｈ・下写真Ｅ参照)

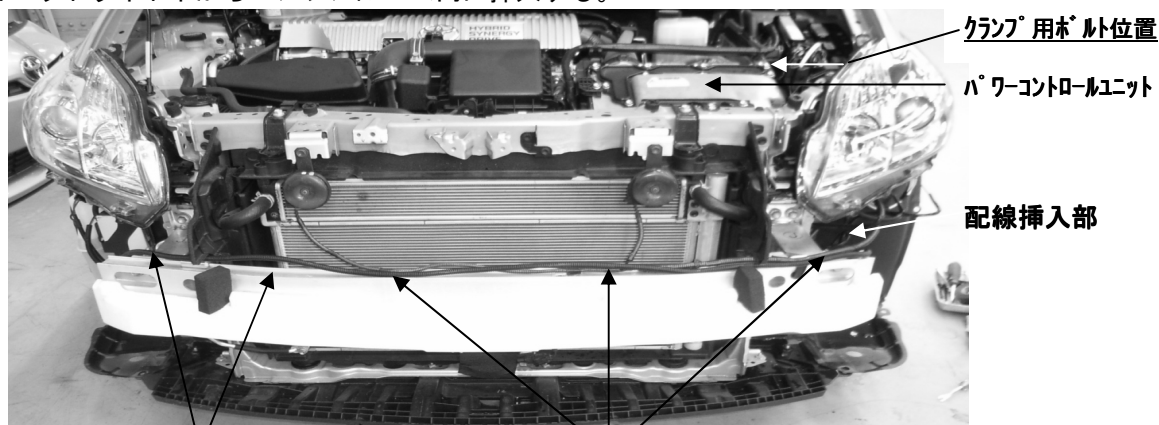
(1) 車両のパワーコントロールユニットのクランプ用ボルトを利用し、⑩ヒューズブラケットを下向きに取付ける。

９．ＨＩＤ用ランプコードの取付け及び接続

ここでは赤色のメイン電源端子は接続しない事

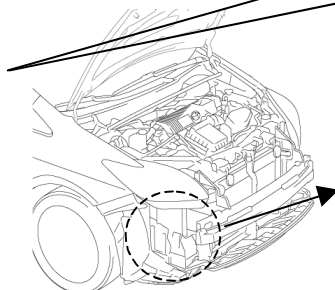
（写真Ｄ）

(1) バンパーリーンホースメントの上面、運転席側の端面より100㎜と 300㎜の位置に⑬タイラップベースを貼付ける。
(2) **③ランプコードにあるヒューズＢｏｘ２個で樹脂製の⑨ヒューズＢｏｘ用クランプをサンドイッチする様にビニールテープと結束バンドで固定し配線部分も結束バンドで固定する。(写真Ｄ)**
(3) 端子付電源線２本とクランプ付ヒューズＢｏｘを助手席側に、ランプコード③を運転席側にしバンパーリーンホースメント上に仮置きする（写真Ｅ）

⚠注意　**リーンホースメント上面の結束バンド固定は仮止めとして下さい、作業１１(2)後に本固定します。**

(4) 運転席、助手席側共に①バラスト・④イグナイター・⑤リレー・②ＨＩＤバルブのコネクターを接続する。
各コネクターはカチッと音のするまで確実に差込んで下さい、不確実な勘合はトラブルの原因となります。
(5) 丸端子付電源線２本と(2)で作業のクランプ付ヒューズＢｏｘを車輛側サイドレールのワイヤーハーネスに沿わせてヘッドライト下からエンジンルーム内に挿入する。

（写真Ｅ）

１０．運転席側ワイヤーハーネスの結束（写真Ｆ）

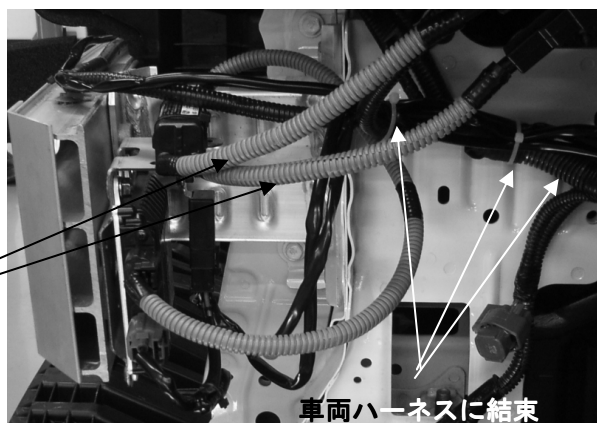
(1) 運転席側のワイヤーハーネスは**イグナイター⇔ヘッドライトバルブ間の２本は結束せず**、それ以外をウオッシャータンクのスリット部を利用し結束バンドで固定。
（それ以外も適時、結束バンドで保持して下さい）

⚠注意　イグナイター⇔ヘッドライト用コネクター線は結束をせずフリーにして下さい。

（写真Ｆ）リーンホースメント運転席側

１１．助手席側ワイヤーハーネスの結束(写真Ｇ)

(1) 運転席側と同様、イグナイター⇔ヘッドライトバルブ間の２本の配線は結束せず、他の配線と端子付電源線は車両側のワイヤーハーネスに沿わせて、結束バンドで留める。
（それ以外も適時、結束バンドで保持して下さい）

⚠注意　イグナイター⇔ヘッドライトバルブ用コネクター線は結束をせず、フリーにして下さい。

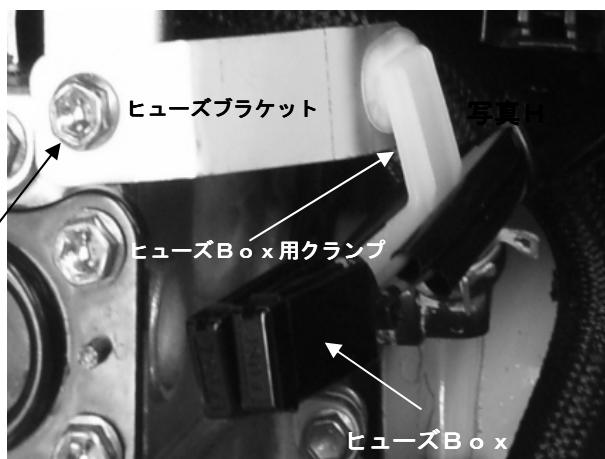
（写真Ｇ）

(2) 左右の配線に無理な張りや干渉の無い事を確認し９(3) ⚠注意で仮止めしたリーンホースメント上の配線を結束バンドで固定する。

１２．ヒューズＢｏｘの取付け（写真Ｈ）

(1) 作業８で取付けたパワーコントロールユニット部のヒューズブラケットに作業９(2)でクランプと一体固定したヒューズＢｏｘを取付ける。

⚠注意　ヒューズＢｏｘ用ブラケットやクランプが他の配線、ホース等に干渉しない様にして下さい。

写真Ｈ

〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

１３．電源コード端子の取付け(写真Ｉ)

(1) 修理書に従いエンジンルーム左前のリレーブロックカバーNo1.No2 を取外しバッテリープラス端子ボルトを緩め、電源コード線の丸端子２個をプラス端子ボルトへ差込み、接続し締付けて下さい

(2) 電源コード接続後、補機バッテリーのマイナス端子を復元しヘッドランプの点灯を確認して下さい。

写真Ｉ

１４．ＨＩＤ結線図（参考）

左側

右側

車両側電源コネクター

H.I.D バルブ

入力ハーネス

4極リレー

4極 カプラー

ヒューズ 15A

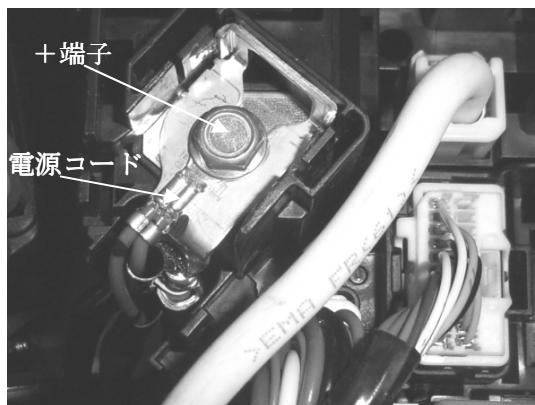
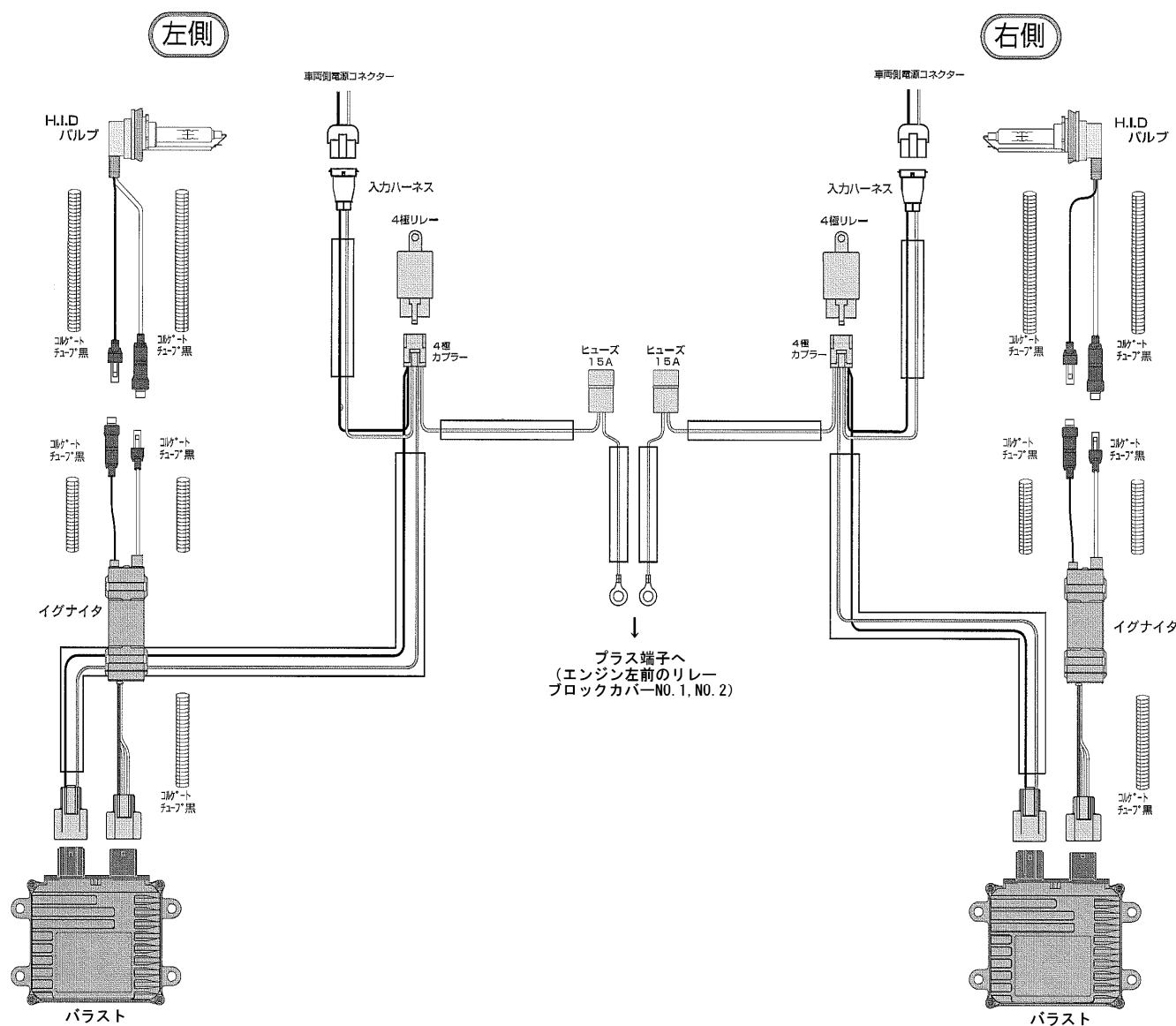
ヒューズ 15A

コルゲートチューブ黒

イグナイタ

バラスト

プラス端子へ（エンジン左前のリレーブロックカバーNO.1,NO.2）

Racing Development TRD トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

１５．復元作業

(1) リレーブロックカバーＮｏ2及びＮｏ1を復元する。

⚠注意 カバーＮｏ２の取付け時、ＨＩＤメイン電源配線にストレスが掛からない様に注意して下さい。
（カバーＮｏ２がスムーズにロックする事）

(2) 取外したフロントバンパーを修理書に従い復元する。

⚠注意 バンパー×アンダーカバーの締結ボルトは確実に締付けて下さい。

(3) ヘッドライト上下動・スモールライト・フラッシャー、フォグランプ等、ライト周りの作動点検をする。

(4) 取付け作業１ (1)でメモした設定にラジオ、時計等を復元する。

１６．ヘッドランプ光軸調整

修理書に従い、ヘッドランプの光軸調整を実施してください。

１７．ＤＯＰコーナーセンサーとの同時装着時のイグナイター取付位置

ディーラーオプションの純正用品、コーナーセンサーとの同時装着をする際は写真Ｊを参考にしイグナイターの取付位置を変更して下さい。（以下、ＬＨ側で説明）

(1) 通常は写真Ｊのように⑦バラストブラケット上部に取付ける⑤イグナイターを矢印方向へ移設。

(2) 写真Ｋ・Ｋ－２を参考に、⑤イグナイターの取付位置をヘッドライトユニット下側の車両ハーネス部に変更し、結束バンドを使用しワイヤーハーネスに抱き合わせる。

注意事項

イグナイターは硬いコルゲートチューブが巻かれた本線のワイヤーハーネスに、イグナイターのスリット部２か所を利用し、結束バンドを通し確実に取付けて下さい。

写真Ｊ

写真Ｋ

写真Ｋ－２

Racing Development TRD トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122